令和４年度全国中学生人権作文コンテスト
埼玉県大会最優秀賞作品

法務省と全国人権擁護委員連合会は、人権思想を普及高揚させるための啓発活動として、次代を担う全国の中学生を対象に、昭和56年度から全国中学生人権作文コンテストを実施してまいりました。この作文コンテストは、中学生の身の回りで起こった出来事を題材に、人権に関して考えたことを自分の言葉で書くことによって、人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身に付けていただくことを目的として実施しているものです。

さいたま地方法務局と埼玉県人権擁護委員連合会は、この人権作文コンテストの趣旨に沿い、第1回目から埼玉県大会を実施しています。第41回目となる本年度の埼玉県大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により応募数の減少が見込まれたものの、県内384の中学校から参加をいただき、応募総数は112，285編となり、15年連続で10万編を超え、昨年度に引き続き都道府県別で全国最多の応募数となりました。

表彰式の様子

今回は、応募作品の中から、埼玉県大会において最優秀賞に選ばれた7編を掲載しました。多くの皆様に御一読いただき、人権尊重の思いを共有していただくとともに、人権思想の普及高揚の一助としていただければ幸いに存じます。

１．【知ること、許すことの大切さ】（中央大会法務省人権擁護局長賞）

春日部市立大増中学校　　３年　　若林（わかばやし）　真央（まお）　さん

２．【温かな言葉を発する勇気】（中央大会法務省人権擁護局長賞）

学校法人文理佐藤学園
西武学園文理中学校　　３年　　村上（むらかみ）　華奈映（かなえ）　さん

３．【弟のヘアドネーション】（中央大会奨励賞）

朝霞市立朝霞第一中学校　　３年　　藤原（ふじわら）　菜織（なお）　さん

４．【思いやりでやさしい社会へ】（中央大会奨励賞）

学校法人開智学園開智未来中学校　　１年　　藤島（ふじしま）　繁杜（しげと）　さん

５．【変化】（中央大会奨励賞）

草加市立松江中学校　　２年　　鳥海（とりうみ）　颯一朗（そういちろう）　さん

６．【心のバリアを取り除いて】（中央大会奨励賞）

学校法人山口学院埼玉平成中学校　　３年　　小林（こばやし）　竜之（たつゆき）　さん

７．【私の念願の夢】（中央大会奨励賞）

学校法人山口学院埼玉平成中学校　　３年　　石嶺（いしみね）　凛（りん）　さん

※ **禁無断転載**
なお、作品を地方自治体が広報紙に掲載したり、学校が教材に使用される場合などには、さいたま地方法務局人権擁護課（TEL ０４８－８５９－３５０７）まで御連絡ください。